



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和7年2月28日発行

東久留米市立南中学校

〒203-0021 東久留米市学園町 2-1-23

校長 若澤 直樹

身に付けたものに自信をもって

2月も終わり寒の戻りもあるとは思いますが暖かい日が続き通学路の梅の花も春を告げてくれています。3年生は南中学校での生活も2週間ほどとなり、3月18日には卒業式を迎えることとなります。

卒業していく3年生には南中学校での生活の中で自分が身に付けてきたものに誇りをもって、それぞれ次のステップに進んでいってくださることを願っています。

ある県の今年度の県立高校の入試では『地域貢献や地域研究について、これまでに取り組んだこと、内容、方法、得たことなど及び高校で取り組んでみたいことについて、説明内容をホワイトボードにまとめ、発表を行い、口頭で質問に答える』という課題が事前に提示され、当日の口頭試問が行われるそうです。

南中学校で過ごしてきた3年生にとっては「待ってました」と言いたいぐらいの課題だと思います。事前に発表する内容をまとめる時間もあるので、総合的な学習の時間に取り組んできたことや、様々な活動を思い出して、自信をもって入試当日の口頭試問を迎えられると思います。

この県立高校の入試は一つの例ですが、入試で求められる力は知識だけでなく、読み取る力や情報を組み合わせるいくつかの要素から考える力も重視され、読み取る力、考える力が必要な出題は以前と比べると増えています。そして面接では例に挙げたように学校生活の中で身に付けてきた経験やプレゼンテーションの能力など多岐にわたる力が問われます。社会の中で必要とされる力が高校入試にも反映されているということでしょう。

南中学校では子どもたちの未来の人生で必要とされるそれらの力、知識だけにとどまらない読み取る力や思考力、それらをまとめて表現する力や書く力を育てることも大切にしてきました。そして地域貢献や地域研究だけでなく、毎日の生活の中で身につけたあいさつなどの習慣や、周囲と協力しての委員会や係活動や掃除など、当たり前と感じていた今までの活動の中で身に付け磨いてきた周囲への気配りや責任感、判断力や行動力等が、卒業後、高校だけでなく、社会の中で要求されていく大切な力であることを自覚し、それらの力が自分の中に根付いていることに自信と誇りをもって3年生には卒業式を迎えてほしいと思います。

3月8日 文化発表会

運動会・合唱会と並ぶ南中学校の三大イベントである文化発表会が3月8日(土)に開催されます。実行委員会を中心に発表のある部活動の生徒も準備が大詰めとなっています。

南中学校ではそれぞれの行事ごとに各クラスから選出された実行委員会を中心に、各委員会や各クラス、各部活など生徒の力で計画が進められていますが、今年の3年生に受験前の面接練習で「南中はどんな学校ですか」と質問したところ、生徒が自主的に活動しているということを挙げた生徒が昨年と比べて多く感じられました。また、中学校生活で頑張ったことは何かを聞いたところ「裏方として達成感を感じた」と答えた生徒も何人もいました。

教育課程の中で行事への取組は特別活動と呼ばれています。生徒の普段の活動へのスポットライトを当て一人一人の努力と成果を周囲に認めてもらう機会として自己肯定感を育てる大きなチャンスです。また、仲間と協力し苦勞しながら大きなチームとして一つのことを成し遂げる喜びとその達成感を育てる機会でもあります。仲間のために目立たないところでも力を尽くすことにも意義を感じてくれることが社会での子どもたちの未来の活躍の場を広げてくれることにつながると思います。

文化発表会は土曜日の開催となりますが、ぜひ御参観いただき、お子様の作品・発表と合わせて、会の準備の過程についてもご家庭で話題にしていただきたく思います。

東京校外学習（第2学年）

1月24日 上野・浅草方面

「知学楽光～新たな発見 仲間と共に～」をスローガンとして、自分たちで班行動計画を立て、当日は予定外の事態にも対処しながら協力して学習することができました。この校外学習では、「東京23区の魅力から、東久留米市の良さを再発見し、より魅力的な市にしていくための取組案を考える」を事後学習のテーマとして設定し、当日は事前に考えた視点に沿って各所を見学しました。現地では、外国人観光客に英語で話しかけるという課題にも取り組み、様々なことを学んだ1日となりました。



学びだけでなく、学校内では経験できないようなたくさん楽しい思い出もつくることができました。今のクラスで過ごす時間も残りわずかとなりました。この校外学習でさらに深めたクラスの絆で、悔いのないように過ごしてほしいです。来年度は全ての行事に「最後の」という言葉が付きまします。今回学んだことを生かして、修学旅行などの行事を素晴らしいものにしてください。

校外学習担当 間瀬ゆきの

知学楽光

～新たな発見 仲間と共に～



南中生の活躍

男女バドミントン部 令和6年度 Eブロック冬季大会 2部シングルス

決勝トーナメント進出 (1-5)秋元 結月 (2-2)松崎 蘭

第74回東京都公立学校美術展覧会

【美術】

一点透視図法による不思議空間 (2-1)岡上 真奈 (2-1)渡邊 律人

想像した世界を表す (3-2)金井 咲彩

【書写】

郷土の誉れ (2-3)土橋 萌々恵 (2-5)小野寺 遥香



東久留米市連合作品展【美術作品】出品者
北多摩地区公立中学校美術展【美術作品】出品者

※東久留米市連合作品展に出品している方にはアンダーラインがついています

1年 絵文字のデザイン

(1-1)尾形 春樹 (1-2)田口 紗夏 (1-3)木村 颯太 (1-3)木村 晴太郎
(1-3)濡髪 淳成 (1-3)本間 莉菜

1年 タンブラー (コラージュ)

(1-1)内田 こころ (1-1)菊池 優那 (1-2)猪股 桃果
(1-3)安立 弘毅 (1-4)木村 朱里 (1-4)正和 薫芽
(1-4)福永 澄真 (1-4)藤岡 星凧 (1-5)豊福 望



2年 一点透視図法による不思議空間

(2-1)梅川 帆夏 (2-1)岡谷 正伸 (2-1)岡上 真奈 (2-1)川島 紬季
(2-1)斎藤 璃々 (2-1)渡邊 律人 (2-2)伊藤 ひなた (2-2)杉田 未佑
(2-2)日高 詩結 (2-3)菊本 茉那 (2-3)桐原 葵 (2-4)武田 実里
(2-5)笠井 優 (2-5)木村 咲希 (2-5)松原 一花

3年 想像の世界を表す

(3-2)金井 咲彩 (3-2)香泉 蓮月 (3-2)中村 娃心 (3-3)猿田 唯七
(3-3)椎崎 晃生 (3-4)安達 瑚桃 (3-4)安立 莉紗 (3-4)伊東 祐維
(3-4)佐藤 悠珠 (3-4)高木 蒼馬 (3-4)中嶋 航 (3-4)松井 南
(3-5)上野 公菜 (3-5)小笠原 由彩 (3-5)酒井 杏菜 (3-5)堀添 美宇

東久留米市連合作品展【書写作品】出品者

1年 書写作品

(1-1)田中 香子 (1-1)中村 星哉 (1-2)田口 紗夏 (1-2)三宅 麻央
(1-4)栗原 彩葉 (1-5)遠山 千怜

2年 書写作品

(2-1)岡上 真奈 (2-1)斎藤 璃々 (2-1)松本 佳奈 (2-3)土橋 萌々恵
(2-4)森田 陽子 (2-5)小野寺 遥香

北多摩地区公立中学校美術展【書写作品】出品者

(2-3)土橋 萌々恵 (2-5)小野寺 遥香



2月14日（金）に研究発表会を行いました！

「地域社会で活躍する生徒育成」をテーマに、2年間の研究の成果を発表する研究発表会が行われました。

当日は沢山の先生達が来校され、各学年の総合的な学習の時間を参観しました。真剣に授業に取り組む南中生の姿が随所に見られ、充実した研究発表会になりました。

各教育委員会教育長 様
各小・中学校長 様
関係各位

東久留米市教育委員会教育長 片柳 博文
東久留米市立南中学校校長 若澤 直樹

令和5・6年度 東久留米市教育委員会研究推進校(2年次) 研究発表会のご案内（第二次最終）

研究主題

「地域社会で活躍する生徒の育成」



○期 日 令和7年2月14日(金) (受付 13時15分～)

○会 場 東久留米市立南中学校 各教室及び体育館

○時 程

13:15	13:35	14:25	14:35	14:55	15:05	15:45	16:25	16:30
受付	公開授業	移動	分科会 提案	移動	全体会（体育館）			
					(40) 研究発表 指導・講評	(40) トーク セッション	謝辞	

トークセッション「地域連携による、教育活動に期待するもの」 テーマ

講師 西 東京市立明保中学校校長 澤井 稔 先生
一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会会長 斎藤 利之 様
東久留米市南中地区青少年健全育成協議会会長 薬師 信子 様

<公開授業>

教科	授業学年（重視する項目）	授業場所	授業者
総合的な学習 の時間	第1学年（地域を知る）	4F 各教室	第1学年担当教員
	第2学年（地域を考える）	3F 各教室	第2学年担当教員
	第3学年（地域を発展させる）	1・2F 各教室	第3学年担当教員

沢山のご協力、ありがとうございました。